

平成31年度 地域発 元気づくり支援金 【北アルプス地域振興局】 選定事業一覧表

(平成31年4月24日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
1	61特色ある観光地づくり	ソフト	世界に開かれた信濃大町のおもてなし事業～ガイドプラットフォーム構築とインバウンド観光に向けた着地情報の充実～	大町市観光協会	大町市内で活動している観光団体と連携し、観光ガイドのスキルアップにつながる講座を開催するなどガイドの養成を行うとともに、信州花フェスタや仁科神明宮式年遷宮祭等の場をガイドを行う実践の場とする。 また、インバウンド向けの情報発信を行うため、動画配信サイトで配信するPR動画を作成する。 ①ガイド研修、委託費等(事業費1,450千円) ①インバウンド向けPR動画作成(事業費1,200千円)	2,650	2,120	2,120	グリーン
2	61特色ある観光地づくり	ソフト	グリーンシーズン自転車観光誘客事業	大町市観光協会	北アルプス地域において取組が進んでいるサイクルツーリズムの更なる推進のため、レンタルサイクル用のGPSの導入や市内の飲食店等と連携したクーポン付きのサイクルマップを作成するとともに、春から秋にかけてサイクリングツアーを実施する。 ①自転車用GPS、サイクルマップ製作等(事業費612千円) ①サイクルツアー開催(事業費250千円)	862	689	560	グリーン
3	61特色ある観光地づくり	ソフト	北アルプス山麓夜の景観資源開発プロジェクト	NPO地域づくり工房	「デジタル掛軸(DK)」(プロジェクションマッピング)の技術を用いて北アルプス山麓の景観や既存の観光施設等を投影し、夜の景観資源を開発するとともに、講習会を開催し夜の景観を演出できる人材を育成する。 ①夜の景観資源開発委託費(事業費3,010千円) ②講師謝金、旅費等(事業費1,290千円)	4,300	3,088	2,677	
4	30教育、文化の振興	ソフト	仁科の郷伝統・歴史文化発信プロジェクト	仁科の郷イベント実行委員会	今年行われる仁科神明宮式年遷宮を契機に、北アルプス地域に点在する重要な歴史遺産や文化財に関する文化展や大北地域の太鼓団体が一堂に会するイベントを開催することで、伝統文化の継承や郷土愛の醸成を図る。 ①文化展開催(事業費1,866千円) ①太鼓イベント開催等(事業費4,887千円)	6,753	4,753	4,753	
5	30教育、文化の振興	ソフト	大北の歴史伝承・デジタルアーカイブ化事業	一般社団法人 縁家	北アルプス地域の歴史的建造物や地域文化等を伝えられる人材が高齢になってきていることから、後世に継承できるよう講座を開催し、DVD等に保存するなどデジタルアーカイブ化を進める。 また、子ども等幅広い年齢層に伝えていくため、DVD以外の方法による継承の方法を関係団体と連携しながら検討する。 ①撮影機器リース(事業費262千円) ①講座開催、解説パネル作成等(事業費317千円)	579	434	434	
6	30教育、文化の振興	ソフト・ハード	大北キッズベースボールまつり	大北ベースボールサミット実行委員会	外で元気に遊ぶ子どもが減少し、青少年の運動能力が低下してきている現状を受け、運動に対する興味・関心を広げることを狙い、野球に関係したイベントを開催する。イベントの運営は野球チームに所属する小・中・高校生が主体的に係わることで、青少年の健全育成を図る。 ①イベント開催費(事業費942千円)	942	452	452	
7	50環境保全、景観形成	ソフト	市街地の緑化を通じた緑化意識の啓発及び観光誘客事業	信州花フェスタ2019信濃大町サテライト会場実行委員会	信州花フェスタ2019が開催されることを契機として、地域住民の参加による花壇への植栽等を通して緑化意識の向上を図るとともに、地域外から訪れる観光客へのおもてなしとする。 また、フラワーアレンジメントなど、花に関するワークショップを開催し、市民や参加者等との交流を促進する。 ①オープニングセレモニー、ミニコンサート開催(事業費1,101千円) ①フラワーアレンジメント等講師謝礼、委託料等(事業費1,017千円)	2,119	1,695	1,695	グリーン

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
8	30教育、文化の振興	ソフト	高校生と大学生の視点による町の情報発信と「まちの寺子屋」の開催	国立大学法人信州大学キャリア教育・サポートセンター	市内にある空き家や空き店舗を活用して高校生の居場所を作るとともに、高校生が町のことを知り、地域住民を始めとした様々な人と関わる機会を創出する。 また、学生たちが継続的に事業や地域に関わることができる仕組みを整える。 ①研修会場費、チラシ作成、旅費、講師謝金等(事業費585千円) ①報告冊子作成(事業費279千円)	864	691	468	知の活用
9	20保健、医療、福祉の充実	ソフト	北アルプス地域における子どもの居場所づくり支援事業	北アルプス地域子ども応援プラットフォーム	子育て中の母親等を対象とした講習会を開催し、北アルプス地域の子育て環境の特徴や地域の子育て支援の情報を発信するほか、地域のボランティアと連携し、試験的な子どもの居場所を開設し、北アルプス地域における一場所多役の子どもの居場所づくりを推進する。 ①研修会開催委託料、消耗品等(事業費180千円) ①講師謝金、会場費等(事業費320千円)	500	400	400	信州子どもカフェ
10	61特色ある観光地づくり	ソフト	信濃大町まちなか歩き促進事業	大町市プロモーション委員会	インバウンド観光客を更に町中に誘客するため、平成30年度に実施したモニターツアーで得られた情報を基に、受入側の体制整備の強化を図るとともに、体験型観光コンテンツとして販売する。 また、まちなか歩き促進アプリ「YORIP」を更に活用してもらうため、様々なメディアを使用した多角的な情報発信を行う。 ①受入態勢整備、体験ツアー販売管理等(事業費2,862千円) ①プロモーション経費(事業費2,073千円)	4,935	3,948	2,764	グリーン
11	30教育、文化の振興	ソフト	アートによる地域の魅力新発見と交流推進事業	北アルプス国際芸術祭実行委員会	芸術が持つ力を通じて、大町市を応援してくれる人や、芸術祭開催により大町市に興味を持った人を巻き込んで、地域とのつながり人口や大町ファンの増加につなげるとともに、地域住民のシビックプライドを醸成する。 ①アーティスト招聘事業(事業費5,075千円) ①ワークショップ開催、消耗品等(事業費1,050千円)	6,125	4,900	4,900	移住定住
12	61特色ある観光地づくり	ソフト	ハーバルヘルスツーリズム推進事業	池田町	ハーバルヘルスの体験プログラムを提供できる登録トレーナーを増やすため、実践的トレーニング未受講者を対象とした講座を開催しトレーナーを確保するとともに、体を動かす機会が少ない業種の企業向けの体験ツアー実施により、安定的な誘客を図ることができる体制を整備する。 ①委託料、講師謝金等(事業費1,975千円) ①パンフレット作成(事業費1,075千円)	3,050	2,440	2,368	グリーン
13	10地域協働の推進	ソフト	花とハーブで町を彩る修景促進とハーブの普及促進事業	池田町	池田町の玄関口となる道沿いや街中をはじめ、各家庭から町全体までが花とハーブで彩られるような修景活動を促進し、来訪者も四季折々に花やハーブの彩や香りを楽しめるまちづくりを推進する。 また、花とハーブに関する地域住民への更なる普及を図るため、池田町のハーブに関する講座や教室を開催する。 ①イベントチラシ印刷等(事業費300千円) ①植栽イベント用苗(事業費700千円) ①花・ハーブ普及促進講座委託料(事業費800千円)	1,800	1,350	1,125	
14	65その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	地域づくりに向けた人材育成事業(池田工業高校の挑戦)	池田町	池田工業高校の専攻科設置に向けた地域住民の声や企業と学校、地域が連携したものづくり人材の輩出と地元定着へ貢献する姿を、テレビ番組を制作して県内外にPRすることで郷土への若者の定住促進を図る。 ①番組制作費(事業費2,084千円)	2,084	1,667	1,667	移住定住

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金要 望額		
15	65その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	「Alps Sake&Herb cocktail Plus」池田町ブランディング推進事業	池田町	平成30年度に開催した日本酒&ハーブカクテルコンペティションで受賞した5作品のカクテルを普及させるため、受賞カクテルに合うフードメニューを開発し、カクテルと併せて地域内外に広めることで、池田町の特産である日本酒とハーブの振興を図る。 ①ホームページ改修等(事業費148千円) ①フードメニューの開発(事業費620千円)	768	614	614	水田農業
16	50環境保全、景観形成	ソフト・ハード	桑のふるさと再生プロジェクト	桑ひろつ	池田町における桑栽培は、栽培者の高齢化が進み、遊休桑園が増加するとともに景観が損なわれつつあることから、桑のファンを獲得するとともに桑畑を保全し、次世代につなげるため桑の植栽イベントや地域住民を対象とした植栽イベントやワークショップ等を開催する。 ①桑植樹、ワークショップ開催、先進地視察(事業費784千円) ②電気柵設置(事業費516千円)	1,301	1,014	1,014	水田農業
17	80その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	池田つむぐプロジェクト	池田つむぐプロジェクトチーム	池田町の地域課題を大学生等の若者の視点から解決策を検討する。 2年目となる平成31年度は、行政と連携し官民協働の体制を構築するとともに、地域住民を巻き込み地域課題の解決方法を検討するため、合宿による検討会を年3回開催するほか、1年間の活動成果を住民等と共有する池田未来会議を開催する。 ①会場費、チラシ、ポスター、寝具リース、資料代等(事業費503千円) ①アドバイザー謝金(事業費150千円) ①ホームページ作成(事業費450千円)	1,103	882	522	知の活用
18	65その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	「ハーブティー」普及プロジェクト	池田町商工会	花とハーブの里の再ブランド化を推進するため、町内の商店や企業を対象とした入れ方等の講習会開催や統一のポット等を購入し、訪れたお客様へハーブティーを提供できる体制を整え、花とハーブの里・池田町を町内外に発信するとともにハーブに親しむ風土づくりやハーブティーの生産量増加を図る。 ①講師謝金、チラシ印刷・郵送代等(事業費483千円) ①ティーポット、お盆等(事業費360千円)	843	627	512	水田農業
19	65その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	IoTを活用した製造現場の改善活動と生産性向上	テクノ安曇野高瀬プロジェクト	製造現場においてIoTの導入が推進されている一方で、中小企業においてはIoTに関する情報やノウハウが不足していることから、IoTに関することや、製造機械の稼働状況のデータ収集及び解析の方法等を取得するための講習会を開催する。 また、10社のモデル企業を選定し、生産設備の稼働状況を把握できるIoT装置を取りつけ、企業現場の見える化、生産性の向上を推進し、地域へのIoT普及を図る。 ①講師謝金・旅費(事業費1,302千円) ①IoT機器試験依頼(事業費309千円)	1,611	1,208	1,208	
20	62農業の振興と農山村づくり	ソフト	花とハーブの里にんにく加工品開発プロジェクト事業	花とハーブの里にんにく生産組合	農家の更なる所得向上を目指し、生産したにんにくを地域の特産物とするため、先進地視察の実施や加工業者と連携し加工品開発に取り組むとともに、できた試作品については、地域の量販店等での試食を通じて市場のニーズを図り、販路開拓を検討する。 ①加工品開発、販路開拓等(事業費1,415千円) ①先進地視察(事業費20千円)	1,435	1,148	1,148	水田農業

(平成31年4月24日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
21	61特色ある観光地づくり	ソフト	信州池田町地酒で乾杯 酒蔵めぐり	池田町観光推進本部	池田町の創業100年を超える2軒の老舗の酒蔵見学会や酒粕を用いた粕漬け体験等、清酒に親しむイベント等を関係団体と連携して開催することにより、「銘酒の街池田町」を町内外に発信し、池田町のブランド力向上を図る。 ①シャトルバス貸切料(事業費777千円) ①開催PR経費、駐車道誘導案内(事業費1,878千円)	2,655	1,991	1,991	
22	63森林づくりと林業の振興	ソフト	北アルプス山麓森のわさびによる森林活性化プロジェクト事業	北アルプス山麓わさび生産組合	林地での陸わさび栽培を森林活性化方策の一つとして着目し、土づくりや病虫害防除の実証試験を行い、施肥及び防除基準を作成し、適正な土壌改良と病虫害防除体制を整備する。 2年目となる平成31年度は、林地での作付面積の拡大や地域住民への調理講習会を行うほか、商品化を見据え実需者等から評価を得て加工品3品の開発を行う。 ①ほ場整備、土壌分析等(事業費679千円) ①加工品開発(事業費104千円) ①調理講習会(事業費25千円)	809	631	631	水田農業
23	50環境保全、景観形成	ソフト	「景観むらづくり100年(Land100)」事業	白馬村	景観計画の策定に当たり、専門家を交えたワークショップやフィールドワークを開催し、景観概念の形成と住民の意見交換の機会を設ける。ワークショップ等には移住希望者も関わり、田舎生活を体験するメニュー等を通して住民と交流することで村への移住を推進するとともに、ワークショップ等の活動は冊子にまとめ、景観計画・保全への提案とする。 ①ワークショップ開催等委託料、おためし住宅借上料、植栽苗等(事業費1,332千円) ①冊子印刷製本費(事業費500千円)	1,832	1,465	1,065	移住定住
24	64商業の振興	ソフト	白馬創業者支援事業	白馬商工会	白馬村で創業を目指す希望者に、より創業しやすい環境整備を図るため、関係機関と連携して支援し、創業者の増加及び創業後の定着を図る。 ①創業者訪問指導、交流会(事業費606千円) ①創業・創業予定者交流会テラン(事業費270千円) ①都市圏でのPR費(事業費424千円)	1,300	1,040	824	移住定住
25	80その他(地域の元気を生み出す地域づくり)	ソフト	白馬婚活プロジェクト	白馬商工会 青年部	白馬村在住の独身男性と村内外から募集した独身女性を対象に、村を代表するアクティビティである自転車やスノーボードを結びつけた婚活事業を開催することで、白馬村への居住者の増加と地域の活性化につなげる。 ①会場費、広告宣伝費、イベント企画・監修料等(事業費1,041千円)	1,041	700	700	移住定住
26	64商業の振興	ソフト	「花ごはん」で楽しむ白馬Alps花三昧・2019	白馬Women's Club	2003年から開催されている白馬Alps花三昧事業を村内の女性の視点で魅力をアップさせる。 2年目となる平成31年度は、レシピ開発や料理講習会を継続実施し、花ごはんの提供事業者の拡大及び住民への普及を図るとともに、村観光局と連携したガイド付きバスツアーを実施し観光誘客を図る。また、エディブルフラワーの栽培講習会や花をテーマにしたピクルスやジャム等の特産品開発を行う。 ①レシピ追加開発等(事業費859千円) ①栽培講習会、料理講習会(事業費462千円) ①バスツアーガイド料、特産品開発(414千円)	1,735	1,388	1,388	グリーン

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金要 望額		
27	64商業 の振興	ソフト・ ハード	落倉高原浅間山～ 牧寄スキー場跡ハ イキングパーク構 想	特定非営 利活動法 人 落倉 バックカ ントリーフ ィールド	旧牧寄スキー場の広陵を地域住民の健康増進や野 外学習の場とするとともに、年間を通じた観光誘客を 図るため、安全安心に利用できるよう、地域住民と協 働で環境整備を行う。 また、PR動画・パンフレットやインバウンド対応の英 語版チラシの作成、野外学習及び冬のスノーシュー等 を提供できるガイドの育成を行うことで実際の観光誘 客に結びつける。 ①環境整備用機材等(事業費249千円) ①PR動画・英語版チラシ作成、ガイド研修等(514千 円) ②駐車場整備(事業費150千円)	914	723	723	グリーン
28	61特色 ある観 光地づく り	ソフト	自然と伝統の融合 した白馬岩岳の街 並みの通年での活 性化加速事業	白馬岩岳 観光協会	地区の自然と伝統的な建物等の街並みを観光資源 とし、昼夜を問わずに観光客に散策してもらえよう、 地区内の宿泊業者の屋外看板を提灯に更新するほ か、桜・アジサイ並木等のライトアップ等、季節に応じ たライトアップイベントを開催することで街並み自体を 目的とした観光誘客を図る。 ①ライトアップ機材等(事業費6,102千円)	6,102	4,881	3,585	グリーン
29	61特色 ある観 光地づく り	ソフト	白馬山フェスタ「白 馬山岳ガイド100年 の息吹」	白馬山案 内人組合 創立100周 年記念事 業実行委 員会	1919年に設立された白馬山案内人組合が100周年を 迎えることを契機に、記念式典の開催や山に関連した 歴史や文化的資料の展示、山岳有識者によるパネル ディスカッション等を行い白馬の山岳文化の再認識を 図る。 また、イベントを通じて山に親しむ機会を創出するほ か、白馬山案内人による特別ツアーを開催し、白馬連 峰の知名度向上や誘客を図る。 ①記念式典、山フェスタイベント(事業費4,468千円) ①記念紙製本印刷(事業費2,100千円)	6,568	5,039	5,000	グリーン
30	30教育、 文化の 振興	ソフト	“音楽の風を白馬 に”ロビーコンサ ート推進事業	Hakuba Music Support Association	地域住民に音楽や芸術に親しみを持ってもらうとと もに、子どもたちに良質な音楽を鑑賞してもらう機会を増 やし、音楽等の教養の資質向上を図るため、村内各地 で著名な音楽家によるロビーコンサートを開催する。 ①演奏者謝金、旅費、チラシ作成(事業費570千円)	570	427	427	
31	50環境 保全、景 観形成	ソフト	国立公園(柵池高 原)での本格的自 然環境教育プロ グラム構築事業	(株)おた り振興公 社	グリーンシーズンにおける観光誘客を促進するため、 柵池自然園の自然環境について楽しく、また親子で学 べる教育プログラム及び教材を地域住民や教育・生活 関連事業を手掛ける大手事業者と連携しながら開発す る。 開発した教材等については、柵池自然園に常駐ガイ ドを配置し、ガイドを通じて来園者に提供することで、グ リーンシーズン期における観光誘客を図る。 ①コンテンツ設計・開発(事業費2,160千円) ①コンテンツ作成費(事業費1,720千円) ①キャラクター使用権(事業費10,800千円) ①告知経費(事業費1,080千円)	15,760	4,760	4,760	グリーン
32	61特色 ある観 光地づく り	ソフト	北アルプス山麓地 域の魅力発信及び 観光誘客促進事業	「北アル プス山麓 育ちin 首都圏」 実行委員 会	北アルプス山麓ブランドと連携した、フォトコンテスト や物産展等を通じて管内の魅力を全国に発信すると ともに、旅行代理店エージェントとの商談会を開催し、 北アルプス地域における教育・体験旅行及びインバウ ンドを促進する。 ①フォトコンテスト開催(事業費467千円) ①教育体験旅行等誘客キャラバン・旅行エージェントと の商談会・広告掲載費用等(事業費2,032千円)	2,500	1,931	1,931	グリーン

(平成31年4月24日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金要 望額		
33	62農業 の振興 と農山 村づくり	ソフト	北アルプス山麓ブランド活性化推進事業	北アルプス山麓農畜産物ブランド運営委員会	平成30年度に市町村と連携して開発した北アルプス山麓ブランドB級グルメを地域に普及させるため、スタンプラリーや地域住民を対象とした料理教室を実施するとともに、地域の小学校と連携した出前授業を開催し、子どもたちへの食育活動を実施する。 ①スタンプラリー、食育活動、物産展等(事業費685千円) ①認定品販売促進等(事業費376千円)	1,061	849	849	水田農業
北アルプス地域振興局 計					33 事業	87,471	59,945	55,275	